

**KICK BOXING 「～戦闘甲斐士15」 <山梨選抜vs.国内強豪>**

**2014.11.9(日) 会場:日本航空学園J-シップホール 開場/15:00 試合開始/15:30**  
**主催:YKA 山梨県キックボクシング協会 認定:Japan Kickboxing INNOVATION**

**【結果】**

地元の大声援を受けた竜誠が復帰戦を鮮やかな1RKOで飾り、フェザー級戦線に名乗りを上げた。

<メインイベント>第9試合 フェザー級(57.15kg)/3分3R+SD1/肘打ちあり <山梨VS.神奈川>

◎竜 誠 (ダイケンジム・山梨/INNOVATION日本S.フェザー級2位) 57.10kg

×王 子 (横須賀太賀ジム・神奈川/新日本バンタム級6位) 57.10kg

1R1'02"KO(3ダウン)

竜誠は8月の愛媛大会で善戦ながら王座挑戦に失敗し、再起戦は1階級下げフェザー級で臨んだ。1Rは両者慎重に見合うかと思いきや、王子がいきなりパンチからローを出したところに竜誠のパンチ、ミドルがヒットし、開始20秒で最初のダウンを奪い、冷静且つスピード攻撃で畳掛け3ダウン、僅か1分少々で新日本キックのベテランを降し、地元の大声援に応えた。

<セミファイナル>第8試合 ライト級(62.0kg契約)/3分3R+SD1/肘打ちあり <山梨VS.神奈川>

○大 将 (渡辺ジム・山梨/INNOVATION日本ライト級5位)

×佐藤 琉 (エイワジム・神奈川/WPMF日本ライト級6位)

判定=2-0(大澤30-29/小林30-29/松田30-30)

第7試合 S.ライト級(63.50kg)/3分3R+SD1/肘打ち禁止ルール <山梨VS.静岡>

×深沢大輔 (ダイケンジム・山梨/INNOVATION日本S.ライト級9位)

○KATO- A.K.G (A-BLAZE×KICKGYM・静岡/WPMF日本ライト級3位)

判定=0-2(松田28-30/神谷29-30/大澤29-29)

第6試合<INNOVATIONライト級新人王トーナメント決勝>(61.23kg)/3分3R+SD1/肘打ちあり

×増田侑也 (マイウェイジム・山梨)

◎浅川大立 (ダイケンジム・山梨)

3R1'00"KO(2ダウン:パンチ) ※浅川選手は2014年度ライト級新人王戦優勝

第5試合 S.バンタム級(55.34kg)/3分3R/肘打ち禁止ルール <山梨VS.静岡>

○若月勇磨 (マイウェイスピリッツジム・山梨/INNOVATION日本S.バンタム級10位)

×戸塚昌司 (C'rush・静岡)

判定=2-0(小林30-28/松田30-29/神谷29-29)

第4試合 S.ライト級(63.50kg)/2分3R/肘打ち禁止ルール <山梨VS.静岡>

◎宮下修平 (マイウェイジム・山梨)

×田中大地 (真弘館・静岡)

2R1'20"KO(2ダウン:パンチ連打)

第3試合 ライト級(61.23kg)/2分3R/肘打ち禁止ルール <山梨VS.千葉>

○影山弘樹 (マイウェイスピリッツジム・山梨)

×オオノカケル (フラットアップ・千葉)

判定=3-0(三者とも30-26) ※オオノは2Rに1ダウン

第2試合 S.ウェルター級(70.0kg契約)/2分3R/肘打ち禁止ルール <山梨VS.静岡>

△ゴリ咲バナナ (ダイケンジム・山梨)

△藤村大輔 (A-BLAZE×KICKGYM・静岡)

判定=0-1(神谷28-30/大澤29-29/小林29-29)

第1試合 ライト級(61.23kg)/2分3R/肘打ち禁止ルール <山梨VS.東京>

×秋山航大 (マイウェイスピリッツジム・山梨)

○岡田ヒロキ (クロスポイント吉祥寺・東京)

判定=0-3(松田28-29/小林29-30/神谷29-30)